

平成 26 年度 日本工学会 公開シンポジウム

「レジリエントな社会と工学」

—東日本大震災から3年を経て工学の原点から考える—

プログラム (敬称略)

総司会：中尾真一(日本工学会副会長)

13:30~13:45	開会挨拶	日本工学会 会長 佐藤 順一
13:45~13:50	第1セッション発表の紹介	座長： 依田照彦(日本工学会理事)
13:50~14:02	大規模震災からの復興と将来への備えに向けた学会の取り組み	日本建築学会 会長 吉野 博
14:02~14:14	震災を教訓とした強靱な国土づくりへの取り組み	土木学会 専務理事 大西 博文
14:14~14:26	地盤工学会の学術技術の進歩と社会への貢献	地盤工学会 会長 末岡 徹
14:26~14:38	大震災からの教訓を踏まえた日本コンクリート工学会における幾つかの取り組み	日本コンクリート工学会 元副会長 三橋 博三
14:38~14:58	質疑応答および総括	
	休憩	
15:03~15:08	第2セッション発表の紹介	座長： 石原 直(日本工学会理事)
15:08~15:20	福島第1原発事故から3年—日本原子力学会のこれまでと今後—	日本原子力学会 会長 堀池 寛
15:20~15:32	日本機械学会におけるいくつかの取り組み	日本機械学会 会長 久保 司郎
15:32~15:44	産学官・グローバル連携による未来社会の実現を目指して	計測自動制御学会 会長 仲田 隆一
15:44~16:04	質疑応答および総括	
	休憩	
16:09~16:14	第3セッション発表の紹介	座長： 位野木万里(日本工学会理事)
16:14~16:26	スマート社会の安全安心を考える	電気学会 会長 日高 邦彦
16:26~16:38	「災害コミュニケーションシンポジウム」についての報告	情報処理学会 会長 喜連川 優
16:38~16:50	ホメオスタシスな社会基盤構築への化学工学の役割	化学工学会 会長 前 一廣
16:50~17:02	明日の社会に適合するエネルギー技術	石油学会 副会長 上田 涉
17:02~17:22	質疑応答および総括	
17:22~17:30	全体総括と閉会挨拶	日本工学会 副会長 広崎 膨太郎

(注：講師のご都合により、講演順が変る場合がございます。予めご了承ください。)

終了後、17:40 から、ホール入口のホワイエで交流会が予定されています。

当日参加も承りますが、出来るだけ別添申込書にて事前に参加有無をお知らせ下さい。

参加費：1人 2,000円(領収書有)

公益社団法人 日本工学会

事務局 Tel:03-6265-0672 E-mail: eng@ifes.or.jp

〒162-0825 東京都新宿区 4-2-2 東京理科大学森戸記念館